

手話でコミュニケーション

第 69 回



今月は、「少々」「待つ」についての手話を紹介します。

問い合わせ 障害福祉課（内線 297）

● 少々



右手の親指と人差し指を伸ばし、その 2 指の間隔を少し開ける。

● 待つ



親指以外の 4 本指の背を、顎の下に当てる。